

# 現代社会研究科 平成 29 年度 教員組織

授業担当教員は指導教員として選べません。

## 社会規範・文化研究領域

### 博士前期・後期指導教員

霜田 求 教授 [博士(文学)]

- 哲学、倫理学
- 生命倫理学／環境倫理学／社会哲学
- △『生命と科学技術の倫理学』
- 遺伝学的検査ビジネスをめぐる倫理と法：祖先検査と子ども才能検査を中心に
- 欧州におけるDTC遺伝学的検査規制をめぐる議論
- 先端医療をめぐる倫理
- Brain, Mind, Body and Society: Autonomous System in Robotics

松本 充豊 教授 [博士(政治学)]

- 政治学
- 東アジア比較政治／現代台湾政治／政治経済論
- △『選挙と民主主義』
- △『北東アジアの市民社会—投企と紐帯』
- △『Presidents, Assemblies and Policy-Making in Asia』
- 台湾の半大統領制における政策決定—「兩岸経済協力枠組み協定 (ECFA)」の事例を中心に
- 台湾における政権交代と検察制度の独立性

亘 明志 教授

- 社会学
- 文化社会学／戦争の社会学／メディア論／差別問題
- △『記号論と社会学』
- △『身体・メディア・権力』
- F.ガタリの記号論的ダイアグラムとM.フーコーの言説分析
- 戦時朝鮮人強制動員と統治合理性
- 近代と剥き出しの生—ハイチ革命と人権宣言をめぐる—
- 身体とメディア—身体のパラドックスをめぐる—
- ビデオ・パフォーマンス実験とテキスト分析
- 消費社会のレトリック—広告の言語行為と記号の消費—

水野 義之 教授 [理学博士]

- 物理学(核物理学)、情報学(情報教育・社会情報学)
- 素粒子・クォークと時空の物理学／環境放射線／情報学的転回と統合学
- △『原発の安全と行政・司法・学界の責任』
- 福島原発事故と低頻度・大規模災害のリスク予測
- ◇ 京都女子大学における全学情報教育とそれを支える情報システムの変遷に関する考察

### 博士前期指導(補助)教員

濱崎 由紀子 教授 [Ph.D.] (博士後期 授業担当教員)

- 精神医学、精神病理学
- 統合失調症の児童期におけるサブクリニカルな特性 (精神医学、児童思春期、統合失調症)
- The possibility of quite early detection of schizophrenic children.
- 統合失調症の児童期におけるサブクリニカルな心理・行動特性について
- 虐待事案に対する介入システムの問題点と今後の展望—被虐待児童のトラウマケアを中心に—

宮下 健輔 教授 [博士(工学)]

- 情報工学
- ネットワーク管理・運用手法に関する研究
- 既存システムのマッシュアップによる休講情報通知機構の構築と試験運用
- A Wireless LAN Usage Trends Survey on Campus for Evacuation Planning
- ◇ 京都女子大学における全学情報教育とそれを支える情報システムの変遷に関する考察
- ◇ Open DirectoryとActive Directoryを併用したコンピュータ教室運用
- ◇ Examples of Disaster Recovery Activities using Information and Communication Technology in Japan

工藤 正子 教授 [博士(学術)]

- 文化人類学
- 国境間の人の移動／ジェンダー／家族／日本／パキスタン／英国／イスラーム
- 移民女性の就労にみるエスニシティとジェンダーの交差：在英パキスタン人ムスリム女性の事例から
- "Pakistani Husbands, Japanese Wives: A New Presence in Tokyo and beyond"
- 関東郊外からムスリムとしての居場所を築く：パキスタン人男性と日本人女性の国際結婚の事例から

江口 聡 教授

- 哲学、倫理学
- 生命倫理学／情報倫理学／性の倫理学／メタ倫理学／功利主義／キェルケゴール
- 性・人格・自己決定：セックスワークは性的自由の放棄か
- ドン・マーキスの反妊娠中絶論とその批判
- 国内の生命倫理学における「パーソン論」の受容

正木 大貴 准教授 [博士(医学)]

- 臨床心理学、精神医学
- 心理療法／物語と心理臨床
- △『専門医のための精神科臨床リュミエール26 依存症・衝動制御障害の治療』
- △『脳とこころのプライマリケア 8 依存』
- 嗜癪と家族—過食症の例を手がかりに—

### 博士前期授業担当教員

藤井 隆道 准教授 [博士(文学)]

- インド哲学・仏教学、宗教学
- 古典インドの言語論・存在論・人間論／現代社会と宗教・仏教
- Cooperation or Nonintervention?: Two Types of Apologetic Arguments in Indian Thought
- 徳福不一致の問題とインド思想—苦に与えられた説明—
- Sentence Meaning as a Causal Process

中山 貴夫 准教授 [博士(工学)]

- 情報工学
- ネットワーク監視／トラフィック観測
- 拡張性を考慮したWIMAXルータによるイベントネットワーク構築
- 小型PCとソフトウェアルータによるイベントネットワーク構築の検討
- ◇ A WWW Server Benchmark System in IPv6 Environment
- ◇ OpenDirectoryとActiveDirectoryを併用したコンピュータ教室運用
- ◇ 京都女子大学におけるサーバ仮想化基盤の構築

中田 兼介 教授 [博士(理学)]

- 動物生態学、動物行動学
- 生態／環境
- Female genital mutilation and monandry in an orb-web spider
- 食う食われる中でのクモの「見た目」
- ◇ Body-colour variation and its effect on predation success in an orb-web spider

丸野 由希 講師 [博士(工学)]

- 情報科学
- 機械学習／生命数理
- △『楽しいプログラミング [増補改訂新版]—オブジェクト指向言語Rubyを使って—』
- RubyコミュニティとRails Girls—オープンソースを支えるコミュニティと運動—
- ◇ Energy-Efficient User-State Recognition Method Using Wavelet Transform and Singular Value Decomposition (平成30年度より博士前期指導補助教員就任予定)

■専門分野 ●研究テーマ ▲著書 □単著論文 ◇共著論文 (その他著書・論文についてはHPを参照してください)

## 国際コミュニティ研究領域

## 博士前期・後期指導教員

戸田 真紀子 教授 [博士(法学)]

- 比較政治学
- アフリカ地域研究
- △『貧困、紛争、ジェンダー—アフリカにとっての比較政治学—』
- △『アフリカと政治 紛争と貧困とジェンダー—わたしたちがアフリカを学ぶ理由—改訂版』
- △『国際関係のなかの子どもたち』
- △『国際社会を学ぶ』

鳥谷 一生 教授 [博士(商学)]

- 国際経済論、国際金融論
- 国際通貨金融システム論/東アジア経済論
- △『グローバル金融資本主義のゆくえ』
- △『国際通貨体制と東アジア』
- 安定した国際通貨制度をもとめて—国連・国際通貨金融システム改革専門委員会『報告書』を読んで—
- 中国・金融「自由化」と人民元「国際化」の政治経済学

嘉本 伊都子 教授 [博士(学術)]

- 歴史社会学
- 社会学/国際結婚/歴史社会学/比較家族・社会史
- △『国際結婚の誕生』
- △『国際結婚論!? 現代編・歴史編』
- “Creating Spatial Hierarchies: The Koseki, Early International Marriage and Intermarriage”
- 国際結婚と家族・都市・村落—日本型モダンシティへの希求

松田 哲 教授 (博士後期指導補助教員)

- 国際関係論
- 南北問題史/途上国開発理論/スリランカ地域研究
- △『人間存在の国際関係論—グローバル化のなかで』
- △『地域紛争の構造』
- スリランカ: 2つの言語ナショナリズムの対立—BC協定・1958年の民族暴動・バンダラナヤカの死

## 博士前期授業担当教員

澤 敬子 准教授

- 法社会学
- マイノリティ/ジェンダー/法曹とジェンダー
- △『法曹継続教育の国際比較』
- 司法におけるジェンダー・ダイバーシティと権利の実質化
- 社会が作る法、法が変える社会—ジェンダーとマイノリティを手がかりに法社会学を学ぶ
- スペイン護民官聞き取り調査報告—ジェンダー・バイオレンス問題を中心に—

## 地域コミュニティ研究領域

## 博士前期・後期指導教員

中道 仁美 教授 [博士(農学)]

- 農村社会学、女性学
- 農山漁村の人とくらし/農山漁村のジェンダー/EUの地域政策
- △『復興を取り戻す』
- △『スウェーデン北部の住民組織と地域再生』
- △『From Community to Consumption』
- △『女性からみる日本の漁業と漁村』

西尾 久美子 教授 [博士(経営学)]

- 経営学
- 経営組織論、組織行動論、人的資源管理論
- △『京都花街の経営学』
- △『舞妓の言葉—京都花街、人育ての極意—』
- エンターテイナーの実践知—タカラジェンヌの事例—
- 伝統文化専門職のキャリア形成—能楽師の事例—

諏訪 亜紀 教授 [Ph.D.]

- 環境開発論、環境社会学
- 再生可能エネルギー政策
- 気候変動問題対策としての再生可能エネルギー政策—アメリカ太陽光発電権を巡る政策課題認識から—
- Soft Energy Paths in Japan: a Backcasting Approach to Energy Planning Climate

## 博士前期指導(補助)教員

掛谷 純子 准教授

- 会計学
- 地方自治体や非営利組織の管理会計
- △『京都企業 歴史と空間の産物』
- △『新地方公会計制度の徹底解説』
- 地方自治体における行政評価の目的とその内容—財務会計と管理会計の視点から—
- 「管理会計手法としての行政評価と職員の意識」

森久 聡 准教授 [博士(社会学)]

- 都市社会学、環境社会学、社会調査法
- 地域再生/まちづくり/労働災害/空間と記憶
- △『(鞆の浦)の歴史保存とまちづくり』
- 「環境社会学における労働災害研究の現代的意義と可能性—三池炭塵爆発CO中毒事故の飯島伸子調査データの二次分析から」
- 「伝統港湾都市・鞆における社会統合の編成原理と地域開発問題—年齢階梯制社会からみた「鞆港保存問題」の試論的考察」

城戸 英樹 准教授 [博士(法学)]

- 行政学、地方自治論
- 地方分権改革の政治過程/平成の大合併/カナダの政治と行政
- △『望ましい地方税のあり方』
- △『地方分権の国際比較』
- 中央地方関係における政党ルートの役割: 財政移転改革の日本カナダ比較

## 博士前期授業担当教員

坂爪 聡子 教授 [博士(経済学)]

- 家族社会学
- 人口問題/女性就業・出生・結婚
- 経済的支援が子ども数と女性の労働供給に与える影響—保育サービス利用への補助と児童手当に関するモデル・シミュレーション分析—
- 少子化対策は何を優先すべきか?—保育サービス充実、労働時間短縮、および男性の育児参加支援
- 女性の労働供給と子ども数が同時に増加する条件—一家計内生産モデルによる分析—

奥井 亜紗子 准教授 [博士(学術)]

- 家族社会学、農村社会学
- 家族変動/移動/農村/地方社会
- △『農村—都市移動と家族変動の歴史社会学—近現代日本における「近代家族の大衆化」再考—』
- 「地域エリート」の存立構造とその変遷—昭和30年代農業高校卒OBの事例を通して—
- 学歴主義の浸透と農村長男の都市移動—兵庫県篠山市同郷団体会員調査をもとに—

この教員組織は平成29年6月現在の情報です。

最新のものはHP (URL <http://www.kyoto-wu.ac.jp/gakubu/graduateschool/shakai/sousei.html>) の教員一覧をご確認ください。